

第6学年 英語科学習指導案

日時 平成29年11月 8日(水)9:50~10:35

児童 日詰小6年2組 男子9名 女子18名 計27名

指導者 HRT 佐藤 貴行

ALT ワレニウス・ミカ

場所 紫波第一中学校 体育館

1 単元名 What time do you get up? (Hi, friends!2 Lesson6)

2 単元のねらい

本単元では、生活を表す表現や一日の生活についての時刻を尋ねる表現を使って、自分の一日を紹介したり、友達の日を聞き取ったりすることができるようになることをねらいとしている。

また、自分たちが登校している時刻に世界の様々な国の同年代の子供たちは何をしているかを知ることで、世界には時差があることに気づき、世界の様子に興味をもつことができるような構成になっている。

友達と一日の生活について交流する中で、英語での表現に慣れ親しむとともに、相互理解のきっかけにしていきたいと考える。

3 単元の目標及び評価等

(1)単元の目標及び評価規準

ア 知識及び技能	イ 思考力・判断力・表現力等	ウ 学びに向かう力
・日常生活に関する時刻等について、質問したり答えたりする表現を用いて対話・発表することができる。	・日常生活に関する時刻等について、その場で質問したり答えたりすることができる。	・日常生活に関する時刻等について、他者に配慮しながら*、主体的に質問したり答えたりしている。

*相手の理解を気かけながら、アイコンタクト、クリアボイス、スマイル、ジェスチャーを伴いながら。

(2)紫波町学習到達目標(CAN-DO形式)との関連

	学習到達目標との関連	紫波町学習到達目標(拠点事業校)
聞くこと	ゆっくりと話された生活を表す表現や時刻を聞いて、生活の様子を理解することができる。	ゆっくりと話された身近で具体的な事物を表す単語や文を聞き取ることができる。
読むこと	音声で慣れ親しんだアルファベットや数字、生活を表す表現を発音しようとする。	音声で慣れ親しんだアルファベットや単語を発音しようとする。
話すこと (やり取り)	一日の生活についての時刻を質問したり、答えたりすることができる。	身近な話題(家族・日課、趣味など)について、基本的な語句や定型表現を使って、質問したり、答えたりすることができる。
話すこと (発表)	一日の生活について、生活を表す表現や数字を使って、簡単な情報を伝えることができる。	身近な話題(家族・日課、趣味など)について、基本的な語句、定型表現を使って、簡単な情報を伝えることができる。
書くこと	アルファベットの小文字、単語のつづり(生活を表す表現)をブロック体で書き写そうとしている。	アルファベットの大文字や小文字、単語のつづりをブロック体で書き写そうとしている。

(3) 評価方法・時期

○パフォーマンステスト・・・「聞くこと」・「話すこと(やり取り・発表)」

・一日の生活についての時刻を質問したり答えたりする。

「読む」

・教師が発話した単語を、児童が選び指でさす。

「聞く」

・教師が発話した絵や形を指でさす。

「書く」

・自分の名前を書いたり、学習した単語を書いたりする。

・5年生は大文字で6年生は小文字で書く。

○11月 Lesson6 終了後に実施

4 児童について

英語の時間には、歌やチャンツ、身に付けた表現を使ってのやり取りなど、ほとんどの児童がすべての活動に積極的に取り組んでいる。また、ALTが英語で説明する他国の文化や日常での出来事等にも興味を示したり、動作や表情、単語を頼りに内容を理解しようとしたりと、意欲的に英語の学習に取り組んでいる。

また、週1回の45分の授業のほかに15分のモジュール学習を週3回のペースで行ってきた。その中で英語の簡単な歌や単語を繰り返し聞いたり真似したりする活動をしてきたが、どの時間も明るい表情で意欲的に取り組む児童がほとんどである。

しかし、完璧に聞き取り、話せるようにならなければならないと感じている児童もあり、そのことが、ALTや友だちとのコミュニケーションを取ることの障壁になっている児童も少なからずいる。英語を完璧に話し聞き取れなければいけないといった不安を取り除き、英語嫌いの児童を限りなく少なくする学習にしたい。また、仲の良い児童としか積極的にかかわろうとしない児童もあり、学級全体としていろいろな児童と積極的にかかわろうとする意識をもっと高めたいと考えている。そこで、英語学習を通して、失敗をおそれずチャレンジすることや、コミュニケーションを図ることの楽しさを感じ取らせたい。

5 指導にあたって

以下のような点に留意して、指導に当たりたい。

(1) 学習の見通しをもたせること

○ 「オーストラリアの人に、日本の生活を紹介するビデオを作ろう。」という単元のゴールを提示し、目的意識をもって活動に参加させる。

○ 学習計画をしっかりと立て、見通しをもって学習に取り組ませる。見通しをもたせるために、毎時間同じような流れとし、一単位時間内でも流れを提示する。

○ つけたい力を明確にして児童に提示し、その視点に沿って活動を進めて振り返りをさせる。

(2) 英語学習に対する興味・関心を促す工夫

○ 一単位時間に、ALTに世界の国の文化を紹介する「カルチャータイム」を設定し、いろいろな国の文化に興味をもたせる。

○ 授業でできるだけコミュニケーション活動を多く取り入れたい。そのために、モジュールの時間を有効に使う語句に慣れ親しませ、定着を図る。その際、コミュニケーションで使う表現をチャンツやゲームで楽しみながら自然に覚えらるるよう工夫する。

○ 自分と友だちを比べることを意識させることで、コミュニケーションすることの大切さを実感させたい。

(3) 本時の展開について

○ 定着と相互理解をねらいとしたコミュニケーション活動

「友だちと自分の生活時刻を比べてみよう。」というめあてのもと、友だちの生活時刻を尋ねるという場を設定する。

初めに、学級全体で“What time do you～?” “I～ at ○ ○.”の表現を確認する。次に、生活班でそれらの表現を用いて“Ranking game”を行い、複数で一人の時刻を尋ねて比べ合いながら時刻の早い順に並び、ランキングを決めていく。さらに、班の代表を選び、そのメンバーでの“Ranking game”を行う。

時刻を尋ねたり時刻を答えたりする場面を多く設定することで表現の定着を図り、そのやり取りを通して友だち同士の相互理解を深めていきたいと考える。

また、“Ranking game”の準備の場面で、音声で十分慣れ親しませたうえで、“get up”“go to bed”を書く活動を取り入れていきたい。

6 指導と評価の計画(5時間+モジュール1/3×12)

時	目標・内容	評価規準と使う表現やゲーム	評価方法
1 モジュール 1,2,3	<ul style="list-style-type: none"> ○ chant ♪ What time do you get up? ○ 表現の確認 <ul style="list-style-type: none"> (1)生活を表す表現の言い方 (2)生活時刻を尋ねたりを答えたりする表現 ○ writing・・・get/up/go to bed/go to school/ go home ○Let's Listen1 時計に針や数字を書こう (“Hi, friends!2” p22)※ALT の発音 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>【使うゲーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェスチャーゲーム ・ナンバーゲーム ・ロボットゲーム </div> <p>ア 生活を表す表現が言える。</p>	行動観察
2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>○時刻を英語で話したり、聞き取ったりすることができる。</p> </div> <p>Today's Goal 先生方の生活時刻を比べてみよう。</p> <p>Main activities</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会話の表現の確認 ・Ranking game(先生編) ・Culture time(アメリカの学校生活の様子) 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>【使う表現】</p> <p>[what time do you ~ .]</p> <p>[get up][go to school]</p> <p>[go home][go to bed]</p> </div> <p>イ 生活を表す言葉や生活時刻を質問する表現などを使って、友だちに質問したり質問に答えたりしている。</p> <p>ア 生活を表す表現をなぞり書きしている。</p>	<p>行動観察</p> <p>ワークシート</p>
3 モジュール 4,5,6	<ul style="list-style-type: none"> ○ chant ♪ What time do you get up? ○ 表現の確認 <ul style="list-style-type: none"> (1)生活を表す表現 (2)生活時刻を尋ねたりを答えたりする表現 ○ writing・・・eat breakfast/eat lunch/eat dinner/ do my homework ○ さくらの生活調べ(“Hi, friends!2” p.23) 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>【使うゲーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェスチャーゲーム ・ナンバーゲーム ・ロボットゲーム ・おはじきゲーム </div> <p>ア 生活を表す表現が言える。</p>	行動観察
4(本時)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>○生活を表す表現や、一日の生活についての時刻をたずねる表現を使うことができる。</p> <p>○友だちと自分の生活時刻を比べることができる。</p> </div> <p>Today's Goal 友だちと自分の生活時刻を比べてみよう。</p> <p>Main activities</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会話の表現の確認 ・Ranking game(友だち編) ・Culture time(アメリカの朝の生活の様子) 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>【使う表現】</p> <p>[what time do you ~ .]</p> <p>[I ~ at ○○.]</p> <p>[get up][go to bed]</p> <p>[do my homework]</p> </div> <p>イ 生活を表す言葉や生活時刻を質問する表現などを使って、友だちに質問したり質問に答えたりしている。</p> <p>ア 生活を表す表現をなぞり書きしている。</p>	<p>行動観察</p> <p>ワークシート</p>

5 モジュール 7,8,9	<input type="radio"/> chant ♪ What time do you get up? <input type="radio"/> 表現の確認 (1)生活を表す表現の言い方 (2)生活時刻を尋ねたりを答えたりする表現 <input type="radio"/> writing・・・watch TV/take a bath/ study at school/clean my classroom	【使うゲーム】 ・ジェスチャーゲーム ・ロボットゲーム ・おはじきゲーム ・キーワードゲーム ア 生活を表す表現が言える。	行動観察
6	<input type="radio"/> 世界のいろいろな国の時刻を調べ、 世界には時差があることに気付く。 <input type="radio"/> 日本とアメリカの一日の生活の違い に気付く。 Today's Goal ミカ先生に外国の生活の様子を質問して、 日本と比べてみよう。 Main activities ・会話の表現の確認 ・Culture time(アメリカの帰宅後の生活の様子) ・Let's Listen3 (“Hi, friends!2” p.24,25) ・ALT への質問(アメリカの学校生活)	【使う表現】 [what time do you ~ ?] [go home] [clean my classroom] [eat lunch] ア 世界のいろいろな国の時刻 を調べ、世界には時差がある ことに気づいている。 ウ ALT と英語を用いてコミュニケ ーションを図ろうとしている。	行動観察 ワークシート
7 モジュール 10,11,12	<input type="radio"/> chant ♪ What time do you get up? <input type="radio"/> 表現の確認 (1)生活を表す表現の言い方 (2)生活時刻を尋ねたりを答えたりする表現 <input type="radio"/> writing・・・play basketball/play soccer/ play the piano/swim <input type="radio"/> 1日の生活表作り	ウ これまでに学んだ表現を使っ て生活表を作ろうとしている。 ア 生活を表す言葉をなぞり書き しようとしている。	行動観察 ワークシート
8	<input type="radio"/> 生活表をもとに自分の休日の過ごし 方を紹介しながら、友だちと積極的に 交流を楽しんでいる。 Today's Goal 自分の一日を紹介しよう。 Main activities ・わたしの一日の紹介 ・who am I game Wrap-Up ・3分間 writing “watch TV” “play soccer” ・振り返り	ウ 進んで自分の生活を発表し たり、友達の発表を聞いたりし ようとしている。 ア 生活を表す言葉をなぞり書き しようとしている。	行動観察 ワークシート
9	オーストラリアの人に、日本の生活を紹介するビ デオを作ろう。	ウ これまでに学んだ表現を使っ て、進んで日本の生活を紹介 しようとしている。	行動観察

7 本時(4/9)

(1)目標

○生活を表す表現や、一日の生活についての時刻をたずねたり答えたりすることができる。

(2)展開

段階	学習活動	評価の視点・方法	指導上の留意点	教材・教具
導入	<p>Warming-up</p> <p>1はじめのあいさつをする。</p> <p>2生活を表す表現の確認をする。</p> <p>3本時の流れの確認をする。</p> <p>4今日のめあての確認</p> <p>友だちと自分の生活時間を比べよう。</p>		<p>○ALTと軽いやり取りをさせるなど、楽しい雰囲気をつくり授業をスタートさせる。</p> <p>○ジェスチャーを交えて生活を表す表現を確認する。</p> <p>○メニューを提示し、本時の見通しをもたせる。</p>	大型テレビ
展開	<p>Main activities</p> <p>5表現の確認をする。</p> <p>・本時で使う表現の発音を確認する。</p> <p>C: What time do you ~? HRT 等: I ~at 〇〇.</p> <p>HRT: What time do you ~? C & ALT: I ~at 〇〇.</p> <p>6インタビューをする。</p> <p>○Ranking gameの準備をする</p> <p>・ get up/do my homework を四線上になぞり書きする活動を取り入れる。</p> <p>○Ranking gameをする。</p> <p>・生活班毎に、一人に対してみんなでたずねる。</p> <p>全: What time do you get up? 1人: I get up at 〇〇. 等</p> <p>・各班の代表に対して、全員でたずねる。</p> <p>・go to bed Ranking をできるだけ児童の力だけで行う。</p> <p>7Culture time アメリカの学校生活</p>	<p>※生活を表す表現をなぞり書きできる。 (ア学習シート)</p> <p>※友だちに一日の生活について、尋ねたり答えたりすることができる。 (イ行動観察)</p>	<p>○ALTと一緒にみんなで担任等とのインタビュー活動することで、時刻を尋ねたり答えたりする表現を繰り返し発話させる。 [what time do you ~ .] [I ~ at 〇〇.] [get up] [go to bed] [do my homework]</p> <p>○HRTとALTのデモンストレーションで、Ranking gameのやり方を示す。</p> <p>○ゲームで使う表現は掲示しておく。</p> <p>○ALTがアメリカの学校生活について紹介する。</p>	学習シート

<p>終</p> <p>末 6</p>	<p>Wrap-Up</p> <p>8振り返りをする。</p> <p>・What time do you ~ ?や生活を表す表現を使って、友だちにインタビューできたかどうか等をふり返りカードに記入する。</p> <p>9おわりのあいさつをする。</p> <p>・次時の予告をする。</p>	<p>※What time do you ~ ?</p> <p>や, I ~ at 〇〇.を使うことができたかどうかという視点で振り返りを書くことができる。</p> <p>(イ振り返りカード)</p>	<p>○課題に沿って振り返りを行わせる。</p> <p>振り返りカード</p>
-------------------------	--	--	---

<板書計画>

11/8 Lesson6 What time do you get up?

(Wednesday)

MENU	Warming up	Today's goal 友だちと自分の生活時間を比べよう。	Main activities	Wrap up	
5:30	Review get up	<p>What time do you <input style="width: 100px;" type="text"/> ?</p> <p>I <input style="width: 100px;" type="text"/> at <input style="width: 50px;" type="text"/> .</p> <p><input style="width: 100px;" type="text"/> get up do my homework</p>	Ranking game		
6:00	do my homework		get up	do my homework	go to bed
6:15	go to bed		go to bed	go to bed	go to bed
			Culture time	Eye Contact	
				Smile	
				Gesture	
				Clear Voice	